



2004年9月6日

報道関係者各位

IVRC 実行委員会

IVRC2004 岐阜本大会出場チーム決定

IVRC2004 東京予選大会結果

IVRC は 2004 年 8 月 31 日、お台場 日本科学未来館 7F イノベーションホールにて、第三次審査 東京予選大会を開催しました。東京予選大会には、第二次審査 プレゼンテーション審査を勝ち抜いた 10 チームが、実際に作品を製作し、体験可能な状態で展示を行いました。今年は台風一過の蒸し暑い天候にも関わらず、延べ 300 人を越える来場者が足を運び、人気投票形式の審査に参加しました。

来場者による人気投票結果と、審査員による作品の技術的な面の評価を合わせた審査により、岐阜本大会へ進む 4 チームを決定いたしました。審査結果は以下の通りです。



東京予選会場の様子

順位	作品名	チーム名	所属(大学等)
1	Conspiratio	地球人	電気通信大学
2	Spike Tree	Team Spike Tree	電気通信大学 / 東京大学
3	こびと	mikan	東京工業大学
4	トント	宮田部屋	北陸先端科学技術大学院大学
5	不思議な家	森の民	電気通信大学
6	THE CREATION LIGHT	VR学院	金沢学院大学
7	シャウト! カーリング	ジヨウガリ	奈良先端科学技術大学院大学
8	寒中模索	調布ぶらざあず	電気通信大学
9	magikareidoscope	百色眼鏡	東京工芸大学
10	スーハーシ	チャチャイ	奈良先端科学技術大学院大学

(4位までが岐阜本大会進出チーム)

東京予選大会を勝ち抜いた4作品

今回、予選大会を1位で通過した電気通信大学 チーム地球人の『Conspiratio』は、吸い込むという感覚を提示するデバイスを考案した、全く新しいバーチャルリアリティ(VR)作品です。SUI (Strawlike User Interface) と名付けられたデバイスは、ストローの流量を変化させると共にサンプリングした吸引データを提示することにより、体験者に吸っている感覚を提示します。



Conspiratio の
展示風景



Spike Tree の
展示風景

予選大会を2位で通過した、電気通信大学と東京大学の混合チーム Team Spike Tree の『Spike Tree』は、生物に見立てた磁性流体とのインタラクションを楽しめる美しい作品です。子卵と呼ばれるデバイスには温度センサと加速度センサが内蔵されていて、温度上昇と動きに従い、親卵と呼ばれる器に入れられたトゲトゲ生物（磁性流体）が不思議な反応を示してくれるという作品です。

予選大会を3位で通過した、東京工業大学 チーム mikan の『こびと』は、空想上の存在である“こびと”が、液晶パネルを通すことにより見ることができるといふ、夢のある作品です。机上に置かれた立方体は、机の下から電磁石によりコントロールされ、“見えないこびとが動かしている感”を演出しています。また、画像認識を用いて立方体の角度と重心をリアルタイムに検出することにより、立方体を介して“こびと”とインタラクションすることを可能としています。



こびとの
展示風景



トットットの
展示風景

予選大会を4位で通過した、北陸先端科学技術大学院大学 チーム宮田部屋の『トット』は、日本の伝統的な遊びである「紙相撲」を体全身で遊ぼうというユニークな作品です。測距センサを設けた台の上で人間が跳躍することにより、キャラクターを四方にコントロールしています。コンテンツのプログラムも見事に作りこまれていて、愉快的な3D CGも人気を集めていました。

岐阜本大会について

IVRC は 2004 年 10 月 29・30 日、岐阜県各務原市テクノプラザにおいて、IVRC2004 ファイナルステージ 岐阜本大会を開催いたします。岐阜本大会には、東京予選大会を勝ち抜いた 4 チームに加え、フランスからの 1 チームが招待されます。この招待チームは、2004 年 5 月 11～16 日にフランス Laval 市で行われた VR イベント、Laval Virtual 内の学生コンテストにおいて IVRC Award を受賞し、本大会へはシード枠として出場します。

本件に関するお問合せ先

郵送、電話、FAX

日本 VR 学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-28-3 山越ビル 301 号室

TEL:03-5840-8777

FAX:03-5840-8766

IVRC 担当：田中

電子メール info@ivrc.org

公式ホームページ <http://www.ivrc.org/>